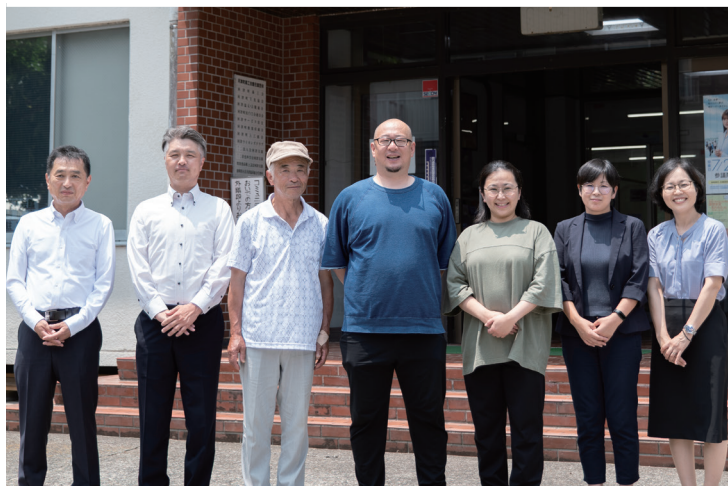


事業承継・引継ぎ支援センターの支援ストーリー

第27話 “ありがとう”と“よろしく”のあいだ—
地域とともに未来へ繋いだ、
親族内承継と支援の記録

親族内承継

株式会社金指
(静岡県賀茂郡河津町)



夫婦で継いだ父親のわさび沢。
事業承継にあたり、さまざまな専門家に相談。
「法人成り」という一歩踏み込んだ
承継のかたち。

第28話 伝統の味は消さない!
異業種承継が灯す味と想いと、
未来のカタチ

譲受 青森つばめ
プロパン販売株式会社
(青森県八戸市)

第三者承継



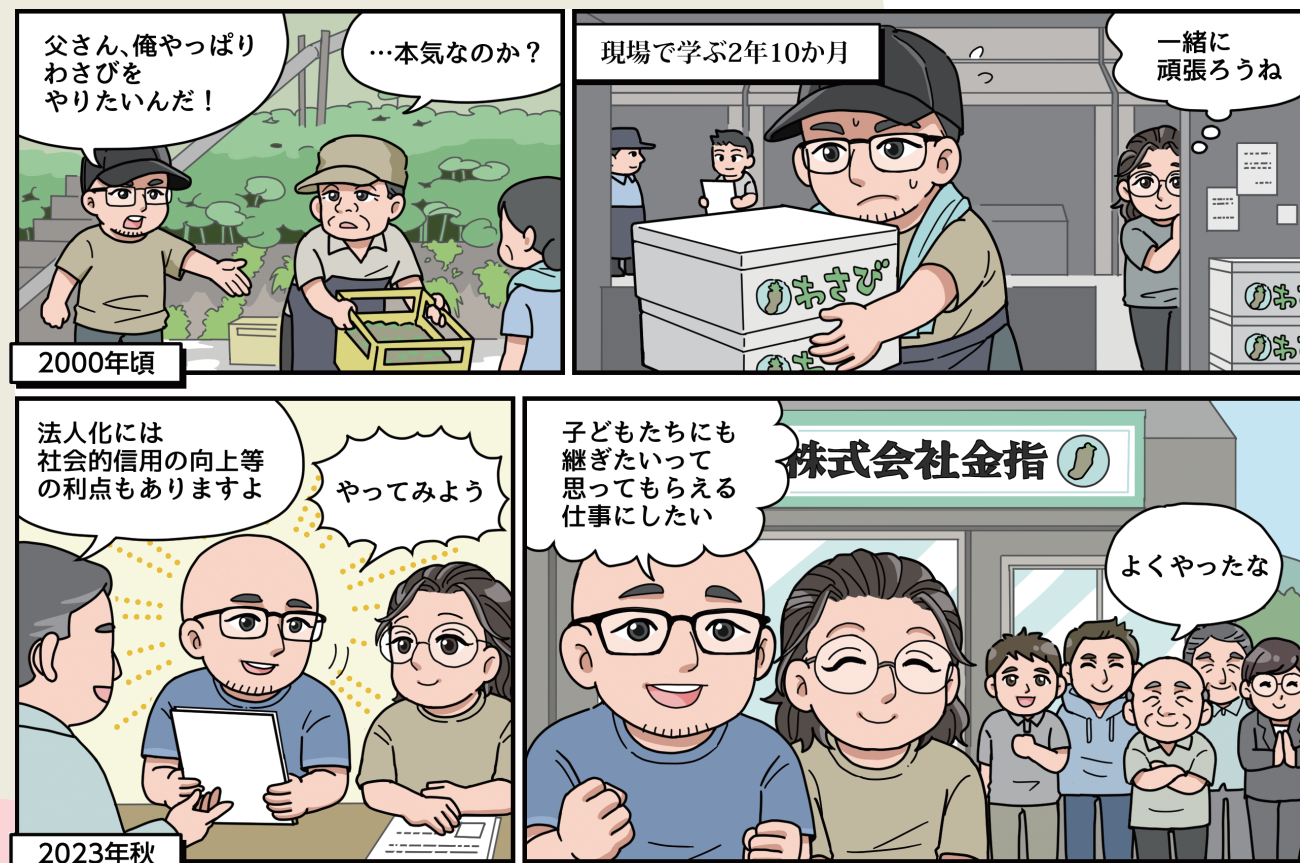
創業明治34年、120年間八戸の
食卓の味を支えてきた高村醤油本店。
承継先は他業種のプロパン販売会社。
販売網を生かした地域貢献。

“ありがとう”と“よろしく”のあいだ― 地域とともに未来へ繋いだ、親族内承継と支援の記録

農業 | 株式会社金指

○創業：1971年、設立：2024年
○所在地：静岡県賀茂郡河津町湯ヶ野103
○TEL：0558-35-7718

河津町の特産品である「わさび」の生産を行う。
息子の正和さんへ事業を承継するにあたり、
事業拡大も視野に入れて法人化も行った。



静岡県事業承継・引継ぎ支援センターの支援概要と事業承継の流れ

事業承継の流れ

- 現経営者が商工会に事業承継を相談
- 商工会は毎月の定例会でセンターに協力を仰ぐ
- 各方面の専門家を手配しつつ準備を進める
- センターが承継と法人化の同時進行を提案
- センターがスケジュールやタスクなどを整理
- 事業承継と法人化共に完了

静岡県事業承継・引継ぎ支援センター エリアコーディネーター

仲原 真澄 さん
商工会の定例相談会で承継相談に携わる。早い段階で税理士とつなぎ、法人化に伴う具体的なメリット・デメリットを明確化。慎重かつ丁寧な対応を心がけており、第三者の力もうまく借りることで、承継と法人化を実現した。

前経営者

金指 正美さん
わさび沢を山間部に一から開墾。通年供給を目指し、平地にも沢を借り、現在は60aにまで拡大。市場の需要にも精通しており、常に質の良い商品を出荷している。

河津町商工会 経営指導員

杉井 俊介 さん
予てより金指さんの確定申告などの相談を受け、今回の承継に対して下準備も行うと同時に、事業承継・引継ぎ支援センターや専門家へ協力を依頼。普段から事業者へしっかり耳を傾ける事を大事にしている。

株式会社金指 / 現経営者(後継者)

金指 正和さん
体育教師を目指すも最終的には家業であるわさび農家を継ぐことを決意。築地市場への修業期間を経てわさび農家に入り、奥様と共にわさびを育てる。経理面など商工会への相談も夫婦で足を運び、今回の承継へとつながった。

情報を共有
協力

事業承継および
法人化を支援

事業承継と
法人化を提案

相談

よくやっている。
築いてきたものを
続けてくれてありがたい
前経営者 金指 正美さん

転機 夫婦が描くわさび農家の新章

正和さん夫婦はわさびの生産量増加および価格上昇を機に、予てより考えていた事業承継と法人化の検討を開始。商工会担当者に相談したところ、静岡県事業承継・引継ぎ支援センター（以下センターという）の相談会を紹介された。正美さんにも話をしたうえで事業承継に向けて本格的に動き出した。



支援 難題も各機関の連携で解決

商工会の杉井さんは正和さんと中学生時代からの知りで、予てより確定申告の相談などを受けていた。事業承継については事前に相談を受ける準備を進めていたので「そろそろかな」と、驚きはなかった。法人化も視野に入れつつ、センターと連携して支援を進めた。

相談を受けたセンターの仲原さんは、節税だけでなく、事業の拡大・発展を見据えたビジョンがあることから、法人化が中長期的に有効な選択肢であると考えた。一方で、事業の主体が農業であることを踏まえ、税務や制度面での誤解が生じないように、早い段階で税理士とつなぎ、法人化に伴う具体的なメリット・デメリットを丁寧に説明した。

さらに法人設立の方向性が定まってからは、通常の法人と農業法人のどちらが事業に適しているかを判断するため、外部の専門家による相談会も実施し、丁寧な情報提供を心掛けた。商工会の経営指導員と深い信頼関係を築きながら、第三者の力もうまく借りることで、スムーズな承継に繋がった。また、事業承継計画の策定も支援し、事業承継の時期や承継時の事業形態（個人、法人）、承継に



向けて誰がいつ何を行うのかを「見える化」できたことで承継への道筋がはっきりしたことも推進力になった。

生産量も視野も広げて
未来へつなげていく
現経営者(後継者) 金指 正和さん

相談できる誰かがいること

正和さん夫婦は地元商工会を頼り、様々な専門家の助言やハブとなったセンターがまとめたスケジュールリングに沿うことで、ひとつずつ課題を解決。正和さんは「今回は相談できる人がいたのが本当によかった。自分や家族だけで決めるのではなく、知識を持った人たちの話を聞いて決めていって良かったと思います」と、当時を振り返る。

わさびはゆっくり育つ。事業承継と同時に法人化も行った。正和さんは今後について、「雇用面など視野を広げていきたいと思います。やはり若い人たちの手本になれるように。子供たちが継いでくれたら嬉しいですが、まずは背中を見せる事からだと思っています」。ゆっくりと少しずつわさび沢も次の世代も育っていくだろう。



成功のポイント



静岡県事業承継・引継ぎ支援センター
エリアコーディネーター
仲原 真澄 さん

単なるボタンタッチではなく、「未来に向けた新たなスタート」として大きな意義のあるものだったと感じています。

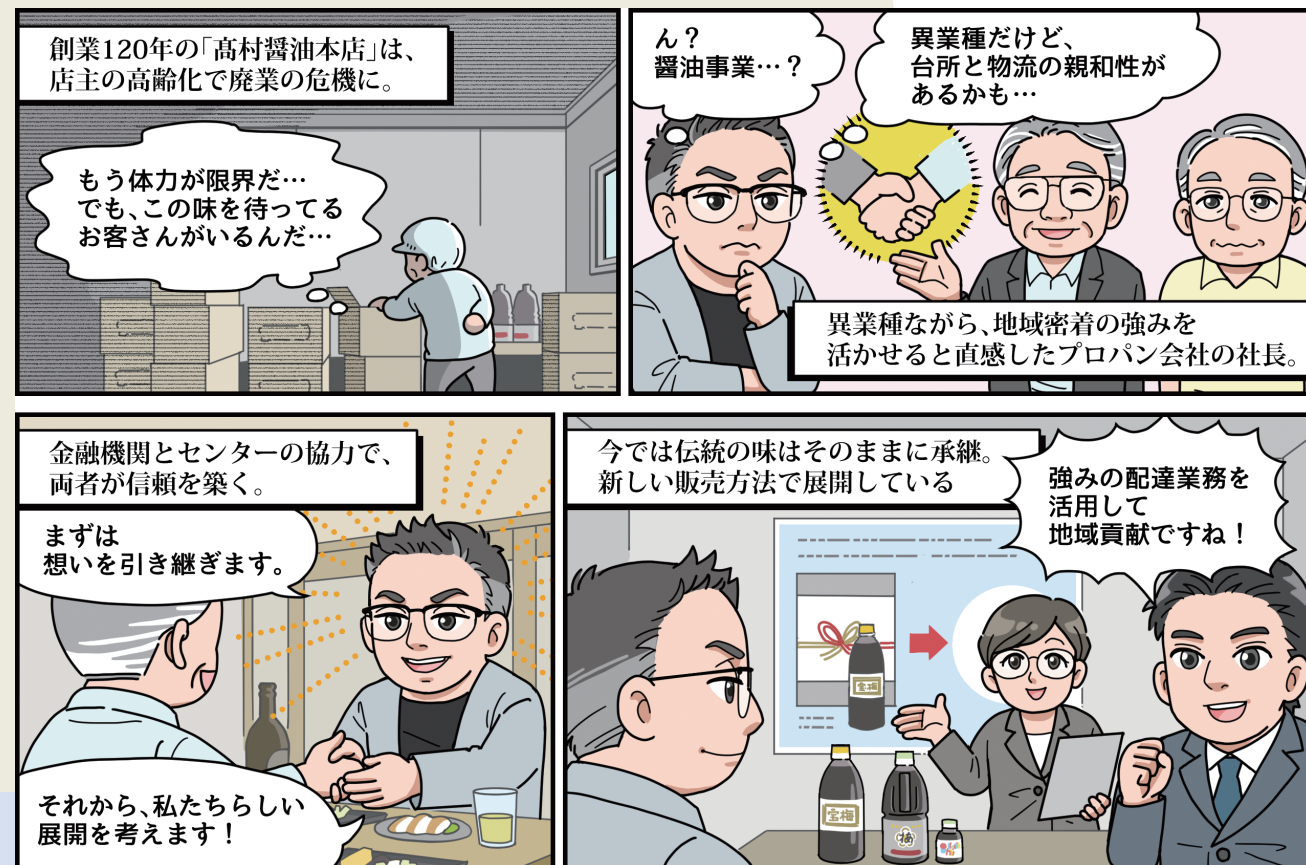
単なる個人間の事業承継にとどまらず「法人成り」という一歩踏み込んだ形での承継でした。手続きや運営面でのハードルを乗り越えて事業承継を実現させた正和さんご夫婦には、今回の経験を活かして事業を拡大していっていただきたいと思います。

伝統の味は消さない！ 異業種承継が灯す味と想いと、未来のカタチ

ガスの販売等 青森つばめプロパン販売株式会社

○創業：1959(昭和34年)年
○所在地：青森県八戸市大字十日市字上樋田26番地11
○TEL：0178-96-1345(代表)

八戸地域のプロパンガス販売を主体とし、昨今は燃料油、酒店、飲料水の宅配など多角的に展開している。今回、合名会社高村醤油本店の事業を譲受し、120年の伝統を持つ同社の「コーザンしょうゆ」、「タカラウメ」の販売も手掛けることとなった。



青森県事業承継・引継ぎ支援センターの支援概要と事業承継の流れ

事業承継の流れ

センターのエリアコーディネーターが噂を聞き高村醤油本店を訪問

何度も足を運びデータベースへの登録の了承をもらう

地元金融機関より譲受者候補を紹介される

承継を進めるも理屈通りに進まない事もあった

後継者自らが食事会を企画する等積極的にコミュニケーションを図る

事業承継が完了し120年の味は今後も継承される

八戸の金融機関担当者

両社の取引先銀行。黒澤さんから自社の強みを活かした事業拡大を相談され、センターへ話しを持ちかけた。

相談

青森つばめプロパン販売株式会社代表取締役(譲受者)

黒澤 周成さん

これまでも自社の強みを活かした複数社のM&A経験があるが、伝統や先人の想いを最も大切に扱っている。今後も地域の皆様のお力を借りつつ、地域のためになれるような形をとっていきたいと考えている。

譲受者候補を照会

譲受希望者を紹介

マッチング支援

事業譲渡

青森県事業承継・引継ぎセンターエリアコーディネーター

吉田 直志さん

青森県事業承継・引継ぎ支援センターエリアコーディネーターとして八戸を中心に承継を希望する事業主へ何う「掘り起こし」を主に行う。事業承継には不易流行が大事と考えている。

残したい

登録

合名会社高村醤油本店 / 前店主(譲渡者)

高村 昌孝さん

伝統の味を守り、東日本大震災被災後も手作業で瓶詰を行いながら待ってくれるお客さんへ醤油を届け続けた。自身で後継者を探すが見つからず吉田さんの勧めで再び募集。黒澤さんに出会い全てを託して勇退した。



お客さんを大事に、 伝統の味を残したい

譲渡者 高村 昌孝さん

伝統の味は消さない！ 歴史と伝統と人の想い

譲受者 黒澤 周成さん



転機 お客さんがいるから続けたい

「コーザンしょうゆ」と「タカラウメ」。八戸市で120年もの間、親しまれている醤油である。家族経営で行っていたが東日本大震災で被災し工場が損壊。しかし、高村さん(当時店主)は「味を待っているお客さんがいる」ただそれだけで事業を続けていた。青森県事業承継・引継ぎ支援センター(以下センター)の吉田さんが訪問したのはそんな時だった。



支援 一縷の望みを賭けた登録

元々家族経営で続けてきた儲けの少ない商売であったが、吉田さんが訪問した当初、高村さんは近隣や近い方々には相談済みで、引き取り先が見つからず「買う人がいないんだから、吉田さんの気持ちはわかるけれども無理だよ、廃業するしかないんだ」という心持ちであった。吉田さんは「この醤油を使いたい人達がいる。何とかそこをつなげたい。」と感じ、半年ほど通い詰めてセンターの全国版マッチングサイトにネームを伏せて登録する承諾を得た。1年ほど経過したある日、八戸の金融機関から、「自社の配達業務を活用できる事業を探している企業さんがいる」との情報が入り、それが青森つばめプロパン販売株式会社との出会いだった。

“台所”でつながる事業承継へ

青森つばめプロパン販売株式会社は、八戸地域のプロパンガス販売を主体とし昨今は燃料油、酒店、飲料水の宅配など多角的に手掛けている。M&Aは初めてではなかったため、抵抗感はなかった。醤油は初めてであった



が、ガスも醤油も台所でつながっており、相乗効果も後々期待できるという目算はあった。

前店主への想いと社内活性化

想いや人の歴史を受け継ぐ以上、利益は二の次だと青森つばめプロパン販売の黒澤さんは思っていた。まずは前店主の意思ややり方をしっかりと引き継ぎ、自分たちのやり方を表すのは数年先で良いと考えていた。ある程度の引継ぎが終わり、前代表がホッとしているらしいと聞いた時は、自分の親に感じるような安心感を感じていた。

社内的にも大きな変化が起こった。販路拡大というだけでなく全く未知の事業に取り組むと、社員たちはわからないので相談をはじめ「話し合う文化」が生まれたのだ。その効果は凄まじく、商品構成から箱のデザイン、パンフレット、ギフトボックスの文字デザインやシールに至るまでを社内企画で完成させた。事業承継は譲受側にも思わぬ恩恵があったようだ。



成功のポイント



青森県事業承継・引継ぎ支援センターエリアコーディネーター
吉田 直志さん

地域の顧客と取引が多い地域金融機関とのつながりが、今回の成約につながりました。

同業種にこだわらず、地域のハブとなる企業や業容拡大に取り組んでいる企業に声をかけてみたことが、地域で愛される味を守る結果につながりました。譲受側がM&A経験があったこともスムーズに進んだポイントです。



事業承継・引継ぎポータルサイトでは、 様々な事業承継事例をご紹介します

第三者承継

親族内承継

後継者人材バンク

一覧ページへ



第三者承継、親族内承継それぞれの事例をインタビュー方式で多数紹介しています。
貴社の業種や状況に近い事例をご参考ください。

借金があったら、引き継げない!?
温泉宿の女将になった娘の覚悟。



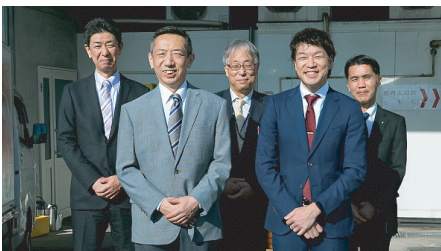
後継者人材バンクに登録した若手
起業家への事業引継ぎを実現!



センターの支援で未来が見えた!
遅れていた事業承継が早期実現。



後継者人材バンクに登録した若手
起業家への事業引継ぎを実現!



後回しにしてきた問題を関係者
全員で考え円滑に事業承継。



息子のような後継者に思いを託す。
創業114年の食肉販売を絶やすな!



事業承継・引継ぎ支援センターには これまで15万人以上の経営者が相談!

全国の事業承継・引継ぎ支援センターには、
中小企業診断士や金融機関OBなどのプロフェッショナルが所属し、
事業承継やM&Aに関する豊富な支援経験を基に、最適な事業承継へ導きます。

お気軽に各都道府県のセンターまでご相談ください!

公的機関である「事業承継・引継ぎ支援センター」では
経験豊富な専門家が中立的な立場から秘密厳守でご相談を承ります

WEBまたは、裏面に記載の電話番号より
お問い合わせいただけます

事業承継・引継ぎポータルサイト

検索



相談までの流れ

電話、メール等
にてお問い合わせ

支援センター
からのご連絡
(日程調整)

相談の実施



事業承継に関するお悩みは あなたのエリアの 事業承継・引継ぎ支援センター へ

静岡県

主役はあくまでお客様 意向をふまえ最適な方向へサポート 静岡県事業承継・引継ぎ支援センター



少子高齢化が加速する中、全国的に社長の平均年齢は上昇している。静岡県においても社長の平均年齢は61.3歳と上昇傾向。社長の高齢化と業績の低迷には相関関係がみられるため、事業承継に早期に着手することが重要とされる。

【3つの取り組みを軸とした強力な情報共有と連携力】

静岡県事業承継・引継ぎ支援センターでは、重視している取り組みが3つある。一つ目は、静岡県下全ての商工会、商工会議所等50か所で毎月行う定例相談会。二つ目は、商工団体や金融機関、全ての市町が参加する事業承継ネットワークの活用。三つ目は、中小企業活性化協議会とよろず支援拠点、そしてセンターの三機関連携。



オプザバーとして中小機構と信用保証協会も参加している。承継は後回しにするほど選択肢が狭まる事もあり、この3つの取り組みにより各機関や地域と

「地域の特産品を守っていくことで、各地域の独自性の維持や地域経済の活性化にもつながると考えております」と語る、静岡県事業承継・引継ぎ支援センターサブマネージャーの峰野佳子さん

の連携を密に行うことで、承継の相談が必要な事業主を素早くかつ強力にサポートしている。各機関の様々な専門家と早期にチーム体制を築けた今回は、この取り組みや連携力が存分に活かされた事例と言えるだろう。

【自治体を中心とする連携を進め、支援体制を強化】

昨年度、下田市の事業承継ネットワークが発足。さらに自治体を中心とする連携を進めるため、今後は他の市町にも事業承継ネットワーク構築を働きかけていく。

また、静岡県との連携により実施する事業承継推進月間に力を入れることで、事業承継への早期の着手をよりスムーズに進められるよう更なる支援体制の強化を図っている。

青森県

商売でやってるわけではない “寄り添う”ことが一番大事 青森県事業承継・引継ぎ支援センター



全国的な問題とも言える後継者不在問題。青森県も多分に漏れず後継者不在率は一時期61%を超えるほどで、昨今は親族以外に事業を引き継ぐケースも増えてきているが、第三者承継は一般的に5〜10年の期間を要すると言われている。

【仲介業者ではないからこそできる事】

センターはあらゆる案件について事業を譲渡したい方と譲受側からの相談に対応し、候補先の紹介やマッチング支援を行う役割を担っている。センターに所属する支援メンバー全員の奥底にあるのは「この方が今まで人生をかけてきた事業を残したい」という思いである。センターは営利目的の仲介業者では無い。一生に一度あるかないかの決断をしようとしている相談者の方に100%寄り添う事ができる機関なのである。



「承継で何かあったらセンターにご相談いただければ、我々の方は適切なアドバイスができると考えています。」と語る、青森県事業承継・引継ぎ支援センター統括責任者の野澤昇さん

【時にきつい事を言うかもしれないけど適切なアドバイス】

ひと時の感情で事業を引き取る事はまず無く、緻密に計画を立て、継続可能性に確信が持てた段階で初めて事業を引き継ぐという選択肢が俎上に乗る。希望的観測だけでは乗り越えられないため、時に厳しいアドバイスをさせていただくこともあるが、事業の存続を心より願うからこそ。

「早めの相談がポイントです。センターは国の機関としてあらゆる状況に対してアドバイスができます。年齢も問わないし、漠然とどうしたらいいか?という相談でも良い。」相談に早すぎることはない。

全国の事業承継・引継ぎ支援センター一覧



廃業を考えていたが、事業承継という選択肢もあると知人の経営者から聞いた。

子どもに後を引き継がせたいが、どうやって準備すればよいのか…

まだ先のことだが、そろそろ事業承継について何をすべきか知っておきたい。

都道府県	電話番号	所在地
北海道	011-222-3111	札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター6階
青森県	017-723-1040	青森市新町2-4-1 青森県共同ビル7階
岩手県	019-601-5079	盛岡市清水町14-17 中圭ビル
宮城県	022-722-3884	仙台市青葉区二日町12-30 日本生命勾当台西ビル8階
秋田県	018-883-3551	秋田市山王2-1-40 田口ビル5階
山形県	023-647-0663	山形市城南町1-1-1 霞城セントラル13階
福島県	024-954-4163	郡山市清水台1-3-8 郡山商工会議所会館403号
茨城県	029-284-1601	水戸市桜川1-1-25 大同生命水戸ビル9階 903
栃木県	028-612-4338	宇都宮市中央3-1-4 栃木県産業会館7階
群馬県	027-265-5040	前橋市亀里町884-1 群馬産業技術センター内
埼玉県	048-711-6326	さいたま市浦和区高砂3-17-15 さいたま商工会議所会館4階
千葉県	043-305-5272	千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館12階
東京都	03-3283-7555	千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル6階
東京都多摩地域	042-595-9510	立川市曙町2-38-5 立川ビジネスセンタービル12階 立川商工会議所会館内
神奈川県	045-633-5061	横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル12階
新潟県	025-246-0080	新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル19階
長野県	026-219-3825	長野市若里1-18-1 長野県工業技術総合センター3階
山梨県	055-243-1830	甲府市大津町2192-8 アイメッセ山梨3階
静岡県	054-275-1881	静岡市葵区紺屋町11-4 太陽生命静岡ビル7階
愛知県	052-228-7117	名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階
岐阜県	058-214-2940	岐阜市神田町2-2 岐阜商工会議所3階
三重県	059-253-3154	津市栄町1-891 三重県合同ビル5階
富山県	076-444-5625	富山市高田527 情報ビル2階
石川県	076-256-1031	金沢市鞍月2-20 石川県地場産業振興センター新館2階
福井県	0776-33-8279	福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル8階
滋賀県	077-511-1505	大津市打出浜2-1 コラボしが21 9階
京都府	075-353-7120	京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター7階 京都商工会議所内
奈良県	0742-53-5888	奈良市西大寺南町8-33 奈良商工会議所3階
大阪府	06-6944-6257	大阪市中央区本町橋2-8
兵庫県	078-303-2299	神戸市中央区港島中町6-1 神戸商工会議所会館8階
和歌山県	073-499-5221	和歌山市西汀丁36 和歌山商工会議所5階
鳥取県	0857-20-0072	鳥取市本町1-101
島根県	0852-33-7501	松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル6階
岡山県	086-286-9708	岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山
広島県	082-555-9993	広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル7階
山口県	083-902-6977	山口市小郡令和1-1-1 山口市産業交流拠点施設4階
徳島県	088-679-1400	徳島市南末広町5-8-8 経済産業会館 (KIZUNAプラザ) 1階
香川県	087-802-3033	高松市番町2-2-2 高松商工会議所会館1階
愛媛県	089-948-8511	松山市久米窪田町487-2 テクノプラザ愛媛別館1階
高知県	088-802-6002	高知市本町4-1-32 こうち勤労センター4階
福岡県	092-441-6922	福岡市博多区博多駅前2-9-28 福岡商工会議所ビル8階
佐賀県	0952-27-7071	佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル4階・6階
長崎県	095-895-7080	長崎市桜町4-1 長崎商工会館1階
熊本県	096-311-5030	熊本市中央区横紺屋町10 熊本商工会議所5階
大分県	097-585-5010	大分市金池町3-1-64 大分県中小企業会館5階
宮崎県	0985-72-5151	宮崎市錦町1-10 KITENビル7階
鹿児島県	099-225-9550	鹿児島市東千石町1-38 鹿児島商工会議所ビル4階
沖縄県	098-941-1690	那覇市久茂地1-7-1 琉球リース総合ビル5階

